資料2－1

≪基本目標①≫”住みたいまち”に　⇒　ふるさとへの愛着と魅力の醸成・発信による新しい「ひと」の流れを創る

【数値目標】
◇5年後の転入者数
80人増加
※社会減180人(現在)⇒100人（2019年度）

【講ずべき施策の基本的方向】

○ 養父市で生まれ育った若者などへ結うターン（Uターン）を促す取組や回帰を促すアプローチを市民総参加で行う。

○ 農業をはじめ豊かな自然環境を活かし、心豊かな生活を送れる”やぶぐらし”を提案し、移住を促進する。

○ 次世代を担う養父市で学び育つ若者にふるさと意識を醸成する。

○ 養父市の魅力や”やぶぐらし”を多様なチャンネルで情報発信する。

【項目】	【具体的な施策】	【KPI】指標	【KPI】現状値	【KPI】目標値 平成31年度	関係課	【主な事業】
〈若い世代の結う（U）・合い（I）・Jターンの促進〉	**◇やぶぐらしの提案によるI・Jターンの促進** 空き古民家や空き農地を活用した”農”がある田舎暮らしを体験することにより、養父市の魅力を提案するとともに、移住・定住希望者等の住まいやしごとまでをコーディネートするワンストップ窓口の機能強化と専門相談員を育成する。	移住・定住相談件数 お試し住宅利用者数	のべ350件（H26年度実績） ―	のべ2,000件（累計） 20組（累計）	やぶぐらし課 農林振興課	**・やぶぐらしプロモーション事業〈上乗せ〉** **・移住定住専門相談員の育成〈拡充〉** **・「やぶぐらし支援センター（仮称）」を開設〈新規〉** **・ちょこっと暮らし住宅（お試し住宅）支援事業〈先行型〉** **・古民家を活用するなど田舎暮らしを体験できる仕組みの構築〈新規〉**
	◇若い世代をターゲットとしたU（I・J）ターンの促進 養父市で生まれ育った若者などへ結うターン（Uターン）を促す取組や回帰を促すアプローチを市民総参加で行い、女性をはじめとする養父市に関わりのある多様なUターンを促進する。	支援策を利用したU（I・J）ターン者数	5組（H26年度実績）	50組（累計）	やぶぐらし課 人権・協働課 建築住宅課	・事業所ガイドブック作成・企業就職説明会（但馬地域合同企業説明会・面接会を共同開催） **・成人式とあわせたUターンイベントの実施・ゆるやかなふるさと回帰運動の展開（やっぷーラインキャラクターなどの活用〈新規〉** **・やぶ暮らし住宅支援事業〈拡充〉** **・結婚結うターン（Uターン）の取組　（お婿さんを歓迎＝お祝い金or引っ越し費用等）〈新規〉** **・孫ターンを推進する取組〈新規〉**
	◇U・I・Jターン者等による起業・就業の促進 古民家、空き民宿など活用したI・Jターンによる起業やマンパワー不足が課題となっている介護・建設・農業・林業分野でのOJTによる就業を促進する。特に養父市に住む若い女性に対して雇用に繋がる資格取得等スキルアップを支援し、女性が活躍できる環境をつくることにより、女性のU・I・Jターンを促進する。	U・I・Jターン者のOJT就業・起業者数	―	25人（累計）	やぶぐらし課 商工振興課 農林振興課 介護保険課	・若手職人育成事業 **・起業支援事業〈拡充〉** **・古民家等空き施設再生移住促進事業　（民間事業者等がI・Jターン者を募り、空き家等を活用した起業を支援）〈先行型〉【重複】** **・移住定住者のための雇用創出事業（IJUターン者をターゲットに介護人材及び農林業者の育成）〈新規〉** **・女性のスキルアップ（資格取得）を支援する取組〈新規〉**
〈次世代へのふるさと意識の醸成〉	**◇ふるさと教育の推進** 小・中学校において豊かな自然や地域に伝わる伝統文化・産業など地域の魅力に触れる機会を多くすることにより、生まれ育った地域へ誇りを持つことができるようにする。	高校生が地域へ愛着があると回答した割合	55%（H27年度調査）	65%	学校教育課	・ふるさと学習・環境学習推進事業 ・やぶっ子夢プラン事業（氷ノ山登山・ふるさと教室）
	◇ふるさと伝承体験学習の推進 お年寄りから昔ながらの伝統・遊び・料理等を伝承する機会を増やすことにより、生まれ育った地域や人への愛着を醸成する。	ふるさと伝承体験講座実施回数	―	30回（累計）	こども育成課 社会教育課 公民館	・放課後子ども教室事業 **・放課後ふるさと教育事業〈上乗せ〉**
	◇市内高等学校等との積極的連携 養父市に所在する高等学校や看護専門学校で学んだ人材の地元への就業、定着に繋がる取組を行う。	市内高等学校等からの地元就職率	58%（H26年度実績）	70%	やぶぐらし課 商工振興課 農林振興課 保険医療課	**・但馬農業高校、第一学院高等学校から地元就職に繋がる取組〈新規〉** **・八鹿病院看護専門学校からの地元就職に繋がる取組（奨学金の利子相当分を補助する等の支援）〈新規〉**

【項目】	【具体的な施策】	【KPI】			関係課	【主な事業】
		指標	現状値	目標値 平成31年度		
〈住まい環境の整備〉	**◇住宅環境の整備** 賃貸住宅の安定供給とともに、遊休地を活用した宅地造成を実施するなど住まいの環境の整備とともにU・I・Jターンの女性のための住まいを用意する。	市が関与した分譲地へ居住した世帯数	―	10世帯 （累計）	土地利用未来課 建築住宅課	・上箇分譲地整備事業 **・女性の公営住宅優先入居の取組〈新規〉**
	◇空き家を活用した移住・定住の推進 空き家解消に向けたストックの有効活用を図るとともに、農地と空き家を組み合わせるなどやぶぐらしを象徴する取組を推進する。	空き家バンク成約件数	7件 （H26年度実績）	50件 （累計）	やぶぐらし課 農林振興課	**・空き家バンク事業（物件情報の収集と発信）・農地付空き家の紹介〈拡充〉** **・就農応援活動事業（Iターン者等への就農支援）〈先行型〉** **・やぶの空き家活用支援事業（養父市に居住しようとするU・Iターン夫婦等に対し空き家の改修工事を支援）〈先行型〉**
〈戦略的な情報発信〉	**◇市の情報発信体制の充実（情報の一元化と多様な情報発信チャンネルの活用）** 市の情報発信体制の充実とあわせ、情報の一元化、受け手の立場に立った情報発信や「やぶぐらし」が見えるストーリー性の高い情報発信に努め、多様なチャンネルを活用することにより市内外・老若男女に情報を行き届かせる。	養父市HP訪問者数	51.5万回 （H26年度実績）	100万回	やぶぐらし課 秘書広報課 交流・観光課	**・受け手の立場に立った情報発信ツールの充実〈新規〉** **・市の情報発信体制の構築（情報戦略室の設置）〈新規〉** **・国家戦略特区の指定、ハチ高原の活用などパブリシティ効果の高い情報発信の取組〈新規〉** **・養父百科事典の作成（養父市の「暮らし」「ひと」「名勝」「歴史・文化」「グルメ」「産業」などを一元集約）〈新規〉** **・地域で何かに秀でた人を養父の仙人（カントリーマイスター）として登録し、地域づくりに貢献してもらう取組〈新規〉**
	◇戦略的なシティープロモーションの充実 養父市で育った芸術文化や伝統芸能など養父市の暮らしに関わる催しや地域で輝く「ひと」を盛り込んだプロモーションを充実させることにより、養父市の魅力を発信する。	芸術文化・伝統芸能に関する催し等の参加者数	8,600人 （H26年度実績）	12,000人	交流・観光課 大屋地域局 養父地域局 関宮地域局 生涯スポーツセンター	・木彫フォークアートおおや事業 ・ビバホールチェロコンクール推進事業 ・葛畑農村歌舞伎伝承会補助事業 ・渡辺うめ人形常設展示・管理運営事業 ・観光宣伝事業 **・やぶぐらしの要素を盛り込んだモニターツアーの実施〈拡充〉**